

全学共通 基礎教育科目

分類	授業科目	方法	必修	選択	年次	期	頁
基礎教育科目	大学教育入門	講義	1		1	前	1
	大学教育入門(留学生)	講義	1		1	前	3
	データサイエンス基礎	講義	1		1	前	5
	茶道文化Ⅰ	演習	1		1	前	7
	茶道文化Ⅱ	演習	1		1	後	12
	茶道文化Ⅲ	演習	1		2	前	16
	茶道文化Ⅳ	演習	1		2	後	20

大学教育入門

更新日：2026/05/19 15:12:56

開講年度	2026	開講期	1Q/5Q	ナンバリング	RH101
担当教員	安部 恵美子				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必修区分	授業形態	
	1年	1	必修	講義	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	<input checked="" type="checkbox"/>
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	<input checked="" type="checkbox"/>
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

長崎短期大学生としての自覚を深め、短期大学での学びの基本を養う。

- ①建学の精神を理解する
- ②短期大学の学び、社会のルールやマナーを身につける
- ③講義を通して短期大学での2年間の見通しを持つ

授業における到達目標

1	長崎短期大学の学生として建学の精神を理解することができる
2	長崎短期大学での学び、社会のルールやマナーについて理解し、短大生としての自覚を深めることができる
3	長崎短期大学での2年間の見通しをもつことできる

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	レポート	20%
確かな専門的知識や技能			
コミュニケーション能力			
課題解決能力	2	レポート	60%
主体的に学ぶ力	3	レポート	20%
合計			100%
補足事項			
課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう			

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目 4月9日	建学の精神について（安部） 学園讃歌を通じて	面接授業	予習：学生便覧の短大沿革史を読んでおくこと(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
2	2回目 4月16日	学校生活のルールを確認する（学生生活・授業関係・その他）（教務委員長・学生委員長）	面接授業	予習：学生便覧の学生生活要項などを読んでおくこと(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
3	3回目 4月23日	Google for Educationの効果的な使い方（小浦）	面接授業	予習：Google for Educationのアプリを確認しておく(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
4	4回目 5月7日	短期大学における学び方①（岩崎） 情報リテラシーと調査スキル 図書館の活用方法 ～参考資料って何？～	面接授業	予習：参考資料の定義について調べておく(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
5	5回目 5月14日	短期大学における学び方②（長畑） ノートの取り方、テキストの読み方（批判的読解）	面接授業	予習：批判的読解について調べておく(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
6	6回目 5月21日	短期大学における学び方③（長畑） レポートの書き方・要約の仕方	面接授業	予習：文章の書き方について調べておく(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)
7	7回目 5月28日	消費生活支援講座 有意義な短大生活を送ため、消費者トラブルに巻き込まれないための知識を身に付ける	面接授業	予習：成人の定義について調べておく(2H) 復習：配布プリントなどを読み直すこと(2H)

8	8回目 6月4日	授業内で卒業までの見通しをレポートにまとめる	面接授業	予習：レポートの構想を組み立てておく(2H) 復習：レポートを入力する(2H)
9				授業外学修 32時間

その他

科目（教職課程用）			
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等			
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項			
教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN	
	なし		
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN	
	なし		
履修条件	なし		
履修上の注意	なし		
オフィスアワー	授業の前後で対応します		
備考・メッセージ			

大学教育入門

更新日：2026/06/03 08:18:43

開講年度	2026	開講期	2Q/6Q	ナンバリング	RH101
担当教員	依藤 実里				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必選区分	授業形態	
	1年	1	必修	講義	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	<input checked="" type="checkbox"/>
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

本講義は本学に入学した留学生1年生を対象として開講されるものであり、キャリア教育の一端を担うものである。

日本で生活する外国人としての社会的マナーや制度、法的な教養、知識の獲得を目的とし、実践できるようになる。佐世保市の市役所職員から市政や市での規則などを直接学ぶことにより、佐世保市で生活する地域の一員としての自覚をもち、社会人としての基礎的な教養を養うことができる。

授業における到達目標

1	日本で生活を始めた留学生が、理解した社会のルールをもとに、状況に適した振舞いができ、他者にもそれを促すことができるようになる。
2	日本語で説明がある事項について必要な語句を用いて、ある程度まとまった文章を書くことができる。
3	異なる文化を持つ人々と自発的にかかわりを始め、その文化的な違いを認識し、違いを受容することができる。また、共通の理解を得るために交渉をはじめることができる。
4	問題点を整理し、解決に向けたプロセスを明確にして、新しい解決方法を見つけることができる

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	①授業への参加態度 ②ミニテスト	①10% ②30%
確かな専門的知識や技能	2	活動レポート	15%
コミュニケーション能力	3	①授業への参加態度 ②活動レポート	①10% ②20%
課題解決能力	4	活動レポート	15%
主体的に学ぶ力	1	受講後の実生活でも活用することを最終目標とし、授業内では数値で評価しない。	
合計			100%

補足事項
<ul style="list-style-type: none"> 講義に関する質問は直接の他、Google classroomでも受け付け、web上あるいは以降の授業回で返答する。 本講義では活動レポート50%、授業参加態度20%、ミニテスト30%の割合で評価する。 活動レポートは、毎回の学習内容や自身の学びについて、これまでの経験や今後の留学生活との関連性を考えながら、具体的に記入すること。 本講義のミニテストはGoogle classroomを通して提出をおこなう。活動レポートは、各コースの担当教員が指定した方法で提出する。また、提出されたレポートや課題に関する教員からのフィードバックは直接またはGoogle classroomのコメント機能等を使って返却される。 状況によって、オンライン授業になる場合もあるが、原則的には対面授業形式で実施する。

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	学校のルールを学ぶ ①本学のルールを「学生便覧」から読み取り、建学の精神および本授業開設の意義を理解し、本学での学び方を学ぶ。（安部学長） ②日本での学校生活について「報連相」や大学の授業に臨む姿勢を理解する。（依藤）	面接授業	予習：学生便覧の「講義一覧、試験、規則」を読むこと 配布資料を読んでおくこと（1時間） 復習：本日の学習内容を復習する（1時間）

2	2回目	ごみ捨てのマナー(市役所出前講座) 佐世保市のごみ捨てルールについて理解するだけでなく、私たちが生活している地球の保全に関する知識を増やし、実践できるようになる ○ごみの出し方説明会：佐世保市廃棄物減量推進課の講話	面接授業	予習：佐世保市のウェブサイトで「ごみ・リサイクル」についての記事を読み、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
3	3回目	保健講話(市役所出前講座・木寺) 日本で「大人」とはなにか。近年変更となった法令も含めて学習する。母国との違いに気づき、日本の法令として施行されている内容を把握し、日本で生活する留学生としての意識を持つ。また、健康管理のために必要なことは何か理解し、実践する。 1.喫煙・飲酒 2.感染症予防：コロナ・性感染症など	面接授業	予習：喫煙や性感染予防に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
4	4回目	生活安全講話(警察署出前講座) 日本において「大人」とはなにか。近年変更となった法令も含めて学習する。 母国との違いに気づき、日本の法令として施行されている内容を理解したうえで、日本で生活する留学生としての意識を持つ。 ○交通安全講座：相浦警察署の講話 1.運転と交通法 2.住居	面接授業	予習：運転と交通法、転居に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
5	5回目	租税について(市役所出前講座) 日本における税制度を学び、税の意義や役割を正しく理解したうえで、制度にしたがって実行できるようになる。 ○佐世保市市民税課の講話	面接授業	予習：税制度に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
6	6回目	防災講話(市役所出前講座) 日本の地理（自然条件）を確認し、日本の自然災害について学習する。 佐世保市の自然災害の時期や種類、防災知識について学ぶ。 ○地域の防災活動：佐世保市防災危機管理局の講話	面接授業	予習：防災に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
7	7回目	国民健康保険について(市役所出前講座) 日本における保険制度を学び、それらを理解したうえで、制度に沿って実行できるようになる。 ○佐世保市医療保険課の講話 ※国民健康保険証を持ってくる。	面接授業	予習：保険制度に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
8	8回目	年金制度について(年金機構出前講座) 日本における年金制度を学び、それらを理解したうえで、制度に沿って実行できるようになる。 ○日本年金機構佐世保年金事務所の講話 ※基礎年金番号通知書、マイナンバーカード。年金手帳（令和4年3月までに入国していた人のみ）を持ってくる。	面接授業	年金制度に関してインターネット等で情報を収集し、未習語彙等を調べて理解しておくこと（1時間） 復習：学習した内容を以降の自身の生活にどのように実行していくのか活動レポートを作成（1時間）
9				授業外学修 16時間

その他

科目（教職課程用）		
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等		
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項		
教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など 『大学教育入門』ファイル、配布プリント	【教科書】ISBN
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN
履修条件	佐世保市で生活する地域の一人としての自覚を持ち、毎回、積極的に参加できること。	
履修上の注意	文語体の日本語で書かれた文章を読み、日本語で理解し、深めた知識を日本語で表現できるようになるため、毎週、最低でも2時間の予習が求められる。予習ができていなければ、授業内容の理解は難しいため、しっかりと予習で語彙を調べてくること。	
オフィスアワー	授業時間前後に対応。その他、状況に応じて事前アポイントメントにより受け付ける。	
備考・メッセージ	日本での留学生活において重要な知識を学ぶ授業です。みなさんの積極的な受講を期待します。	

データサイエンス基礎

更新日：2026/05/19 15:12:58

開講年度	2026	開講期	2Q/6Q	ナンバリング	BS101
担当教員	小浦 康平				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必修区分	授業形態	
	1年	1	必修	講義	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	<input checked="" type="checkbox"/>
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

データサイエンス基礎では、「データサイエンスとは何か」を知り、データサイエンスを活用することの「楽しさ」や「学ぶ意義」を身に付ける。また、データサイエンスを通して様々な課題解決に役立てるための基礎を学ぶ。

- 【データサイエンスを学ぶ意義】 数理・データサイエンス・AIを学び、活用することの「楽しさ」や「学ぶことの意義」を知り、関心や興味を持つことができる
- 【データサイエンスの基礎知識】 専門用語を理解し、日常生活、仕事等の現場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける
- 【社会におけるデータ・AI利活用】 Society5.0で起きている変化や活用されている様々なデータ・AIの活用領域を知り、データを起点としたものの見方ができる
- 【データ・AIの理解と活用】 データの種類、収集方法、可視化方法、解釈の方法を説明できる
- 【情報倫理】 データ・AIの留意事項、プライバシーとセキュリティ、コンピューターの概要を身に付け、適切に活用できる

授業における到達目標

1	数理・データサイエンス・AIを学び、活用することの「楽しさ」や「学ぶことの意義」を知り、関心や興味を持つことができる
2	データサイエンスのリテラシーレベルの知識を身に付ける
3	データから価値ある情報を創出し、問題解決に役立てるための知識や手法を身に付ける
4	コンピューター社会におけるICTスキル習得の重要性を踏まえ、積極的な授業への参加および学修ができる

評価方法

資質・能力	授業における到達目標 (番号のみ記載)	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	課題提出	10%
確かな専門的知識や技能	2	課題提出	30%
コミュニケーション能力			
課題解決能力	3	課題提出	20%
主体的に学ぶ力	4	課題提出 小テスト (Googleフォーム)	20% 20%
合計			100%

補足事項

本授業では、毎回の課題提出80%、授業内での小テスト (Googleフォーム) 20%の割合で評価する。
レポートや課題提出は操作方法の習得を含めて主に授業内で行うため、スマートフォンやタブレット、ノートパソコンなどを充電残量に注意して持ってくる。
提出は指定の場所へのファイル提出および必要に応じて印刷物の提出とする。
課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう。
予習はインターネット等を活用し調査すること、復習にはタイピング練習を含める。(タイピング練習はe-typingなどのWebアプリを活用しても良い。また、空き時間にOA室OP室のパソコンを使用して練習してもよい。)

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	DS1 「データと情報の違い」 データサイエンスとは何か 社会で起きている変化 オリエンテーション 学籍番号でのログイン Googleクラスルームの操作 課題提出	面接授業	予習：データサイエンスとは何かについて調べる (1h) 復習：データサイエンスで解決できる課題について調べる(1h) タイピング練習 (1h)

2	2回目	DS2 「Big Data～society5.0データサイエンティスト」 社会で活用されているデータやAIの活用領域について学ぶ Googleドライブとドキュメント レポート課題提出	面接授業	予習：社会で活用されているデータを調べる (1h) 復習：Big Dataの種類、Society5.0、産業革命について調べる(1h) タイピング練習(1h)
3	3回目	DS3 「データ活用の広がり」 ICTとIoT、スマートシティについて学ぶ みんなが知りたいことを考える 課題提出	面接授業	予習：クラスメイトへの質問を考えてくる (2h) 復習：タイピング練習(1h)
4	4回目	DS4 「データ・AIの利活用の現場」 データ活用のプロセスを学ぶ データから価値ある情報を創出する 課題提出 (アンケートに答える)	面接授業	予習：BIGデータを特に活用している現場を調べる (2h) 復習：タイピング練習(1h)
5	5回目	DS5 「データの可視化」 可視化、適切なグラフについて学ぶ 課題提出	面接授業	予習：グラフの種類と作成方法 (1h) 復習：タイピング練習(2h)
6	6回目	DS6 「DATA活用のプロセス」 ロジカルシンキングについて学ぶ フローチャートについて学ぶ 課題提出	面接授業	予習：ロジカルシンキング(1h) 復習：タイピング練習(2h)
7	7回目	DS7 「コンピューターの基礎知識」 パソコンの概要 生成AIの注意点 課題提出	面接授業	予習：コンピューターのパーツの役割やスペック (1h) 復習：タイピング練習(2h)
8	8回目	DS8 「データのプライバシーとセキュリティ」 データのプライバシーとセキュリティについて知識を身に付ける データを守る上での留意事項とデータを扱う上での留意事項 (ELSI、データ倫理、オプトアウト、情報セキュリティなど) を学ぶ データ・AI活用における負の事例の紹介 おさらいと小テスト 総括	面接授業	予習：プライバシーとセキュリティ (1h) 復習：タイピング練習(2h)
9				授業外学修 24時間

その他

科目 (教職課程用)		
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等		
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項	データを読む・説明する・扱う,社会で活用されているデータ,データ・AIの活用領域	
教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN
	テキスト：毎回、Googleクラスルームに配信	
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN
履修条件		
履修上の注意	学生証を毎回持ってくる。(ログインに使用します) 毎回スマートフォン (またはタブレット、ノートパソコン等) を充電に注意して持ってくること。	
オフィスアワー	授業の前後、及び火木の放課後で対応します。	
備考・メッセージ	社会で起きている変化や活用されているデータ、AIの利活用に関心を持つようにすること。 毎回の課題提出が評価に繋がるため、休んだ場合も必ず提出すること。	

茶道文化Ⅰ

更新日：2026/05/19 15:12:50

開講年度	2026	開講期	前期	ナンバリング	RH102
担当教員	萩原 宏美				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必選区分	授業形態	
	1年	1	必修	演習	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

- ①茶室は神聖な場所であることを理解する。
茶の心を学び、先生を敬い、相手を思いやり、自らを慎む。（和敬清寂）
- ②礼法（座礼、立礼）を覚える。和室での心得を学ぶ。（毎回反復練習をする。）
- ③茶室に必要な道具名を覚える。点前道具の名称を覚える。道具を大切に扱う。
- ④風炉薄茶点前を一人で出来るようになる。
- ⑤茶の歴史を学ぶ。鎮信流について学ぶ。

授業における到達目標

1	日本の礼儀作法を学び、相手を思いやる行動ができる。
2	日本の文化を学び、謂れなどを知り、関心を持っている。薄茶点前が一人でできる。
3	茶道文化で身に付けたマナーや礼法を茶室以外の生活の中でも実践できる。
4	正しい箸の使い方や柄杓の扱い方ができる。
5	自主練習により薄茶点前ができる。
6	茶の歴史を知り、自分に置き換えて行動できる。

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	授業への参加意欲 授業態度	15%
確かな専門的知識や技能	2	正確な薄茶点前が出来る 実技試験	60%
コミュニケーション能力	3	アンケート調査 自己点検など 自主練習態度	5%
課題解決能力	4.5	授業の感想文 教科書や学習帳利用状況	10%
主体的に学ぶ力	6	授業準備や片付け態度	10%
合計			100%
補足事項			

- ・茶室は神聖な場所です。「不文軒」に来る時は白靴下を持って来て、入口で履き替えて下さい。茶席に入るときの替え足袋と同じです。
 - ・授業開始から15分までの入室は、遅刻としますが、授業開始後、15分経過した場合は原則欠席となります。5分前集合を心がけて下さい。
 - ・学習帳は授業の内容の流れに沿って作成しています。予習と復習をしっかりと行って授業に臨んでください。学習帳と教科書は授業時に必ず持ってきてください。
 - ・学習帳は15回目の授業で回収します。
- ※新型コロナの関係又は天候不順の為、急遽対面授業ではなく、動画配信や課題を提出してもらう可能性がありますので、学習帳や教科書を持ち帰り自主学习が出来るようにしておいてください。

茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。

- ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。
- ②心を鎮めて、点前量に座りましょう。
- ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。
- ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。
- ⑤日本の伝統文化を再発見し、真の国際人を目指しましょう。
- ⑥日本の礼法を学びましょう。
- ⑦茶道鎮信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。
- ⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。

課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	日本の礼法 ・お辞儀の仕方 【禅語：和敬清寂】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：倫理学 教科書、学習帳、服紗挟み（名前を書く） ①服紗挟みの中の説明を受ける ②身だしなみ、玄関での心得について ③正しい靴の脱ぎ方、玄関での心得について ④和室で踏んではいけないもの ⑤席入り・退席の仕方 （席入り、床の拝見、退席） ⑥お辞儀の仕方 ・座礼（ざれい）・立礼（りつれい） ⑦茶道文化の授業を受けるにあたっての約束事 【授業内容】 ①和・敬・清・寂について（教科書P2～P6） ②座礼（双手礼・爪甲礼） 立礼（会釈・敬礼・最敬礼）を学び体験する ③席入り・退席の仕方を学ぶ	面接授業	下記のものを準備して、お茶室に来るとき持参してください。 ・白靴下 ・筆記用具 ・ネームペン ・携帯電話（クラスルーム登録の為）
2	2回目	風炉薄茶点前① ・茶道具の説明 ・お菓子の取り方、食べ方を体験する 【禅語：看脚下】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学 ①箸の扱い方 【授業内容】 ①茶道具の説明（教科書P37～P50） ②服紗の畳み方扱い方を学ぶ（教科書P53～55） ③服紗の付け方、捌き方（他流の付け方との違い） ④挨拶の仕方・礼法・歩き方（畳半畳3歩） ⑤席入り・退席の仕方 ⑥服紗の扱い方・棗、茶杓の清め方（教科書P56） ⑦お菓子の取り方、食べ方を学び体験する （黒文字の使い方）	面接授業	【予習】（0.5時間） 茶道文化の意義 教科書P7～P12を読んでくる。 【復習】（1時間） 教科書P2～P6を 読み返し、学習帳の1回目の授業内容も確認し、授業の振り返りと一般常識問題を解いておく。
3	3回目	風炉薄茶点前② ・仕込み茶碗を体験する 【禅語：洗心】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学 ①上着の扱い方 ②掃除の方法 ・雑巾の絞り方、拭き方、掃除機の掛け方 【授業内容】 ①風炉薄茶点前（見本・説明） ②茶道具の準備と後片付けの注意事項 ③仕込み茶碗の仕方を学び体験する ④服紗の扱い、棗・茶杓の清め方を復習する	面接授業	【予習】（0.5時間） 茶巾の扱い方 教科書 P59～P61 【復習】（0.5時間） 礼法、正しい靴の脱ぎ方

4	4回目	<p>風炉薄茶点前③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柄杓の扱い方 <p>【禅語：大道無門】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学</p> <p>①柄杓の扱い方 【授業内容】</p> <p>①柄杓の扱い方・茶道具の持ち方を体験する ②服紗の付け方、捌き方の復習をする ③茶巾の絞り方、茶巾さばき、仕込み茶碗の仕方を復習する</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 箸と柄杓の扱い方</p> <p>【復習】(0.5時間) 茶道具の扱い 準備と片付けについて 学習帳で復習</p>
5	5回目	<p>風炉薄茶点前④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶筥通し ・茶巾の扱い方 ・茶碗の拭き方を体験する <p>【禅語：喫茶去】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学</p> <p>①茶筥通し、茶巾の扱い方、茶碗の拭き方 【授業内容】</p> <p>①道具の置き合わせを学び、体験する ②囊清め、茶杓清め、柄杓の扱い方の復習</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 教科書P59を見て、理解してくるよう</p> <p>【復習】(0.5時間) 茶道具の名前、 席入りの仕方</p>
6	6回目	<p>風炉薄茶点前⑤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶筥通し ・茶碗の拭き方 <p>【禅語：清風匝地】文系：宗教学 【ワンポイント】文理系：倫理学</p> <p>①敬語について（尊敬語、謙讓語、丁寧語） ②研究室への入り方を学び体験する ③訪問のマナー 【授業内容】</p> <p>①茶筥通し、茶巾の扱い方、茶碗の拭き方までを復習する。 ②道具の置き合わせから茶筥通し、お湯を捨てて、茶巾で茶碗を拭き、抹茶を入れ、お湯を入れて茶筥でお茶を点て、飲むまで体験する。（点て出し） ③道具の片付け</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 教科書P74を見ながら、理解してくる。</p> <p>【復習】(0.5時間) 茶道具について・片付け方までを教科書を見ながら確認しておく。</p>
7	7回目	<p>風炉薄茶点前⑥</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶筥通し ・茶碗拭きまで復習 <p>【禅語：歩々は道場】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学・民俗学</p> <p>①衣替えについて 【授業内容】</p> <p>①初めから茶筥通し、お湯を捨てて、茶巾で茶碗を拭くまでを復習する。 ②道具の片付け</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 点前の自主練習</p> <p>【復習】(0.5時間) 敬語について 学習帳で確認 片付け方確認</p>
8	8回目	<p>風炉薄茶点前⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抹茶の入れ方 ・水指の蓋の扱い方 ・湯の入れ方 ・茶の点て方 <p>【禅語：日々是好日】文系：宗教学 【ワンポイント】理系：栄養学</p> <p>①茶の種類（緑茶・ウーロン茶・紅茶） 【授業内容】</p> <p>①お茶を点てるまでを復習する ②道具の片付け</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 教科書 P15～P18を 読んでくるように</p> <p>【復習】(0.5時間) 茶道具について</p>
9	9回目	<p>風炉薄茶点前⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・客点前 ・茶碗の取り込み方 <p>【禅語：且座喫茶】文系：宗教学 【ワンポイント】理系：薬学・栄養学</p> <p>①喫茶法（団茶法・抹茶法・煎茶法） 【授業内容】</p> <p>①風炉薄茶点前前半練習 ②客点前を体験する ③道具の片付け</p>	面接授業	<p>【予習】(0.5時間) 教科書 P19～P22までを 読んでくる。</p> <p>【復習】(0.5時間) 茶の種類について学習帳を見る 緑茶 ウーロン茶 紅茶</p>

10	10回目	風炉薄茶点前⑨ ・薄茶点前前半復習 【禅語：思無邪】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：歴史学 ①佗び茶にかかわった人 村田珠光・武野紹鷗・千利休 【授業内容】 ①風炉薄茶点前前半復習 ②道具の片付け	面接授業	【予習】(0.5時間) 教科書 P23～P25を 読んでくる。 【復習】(0.5時間) 茶の飲み方について学習帳を見る ・団茶法 ・抹茶法 ・煎茶法
11	11回目	風炉薄茶点前⑩ ・薄茶点前前半(内検) 【禅語：明珠在掌】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学 ①試験を受ける時の心構え 姿勢・位置・落ち着き 【授業内容】 ①服装・身だしなみチェックシートに記入 ②風炉薄茶点前前半(内検)	面接授業	【予習】(1時間) 薄茶点前前半の 自主練習を行う 【復習】(0.5時間) 佗び茶について再確認 ・村田珠光 ・武野紹鷗 ・千利休
12	12回目	風炉薄茶点前⑪ ・薄茶点前後半の見本 ・説明 【禅語：処々全真】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：歴史学 ①武家茶にかかわった人々 古田織部・小堀遠州・片桐石州 【授業内容】 ①風炉薄茶点前後半の見本・説明 ②風炉薄茶点前後半練習 ③道具の片付け	面接授業	【予習】(0.5時間) 教科書 P26～P28を読んでくる。 【復習】(0.5時間) 点前の三要素、試験時に気を付ける点
13	13回目	風炉薄茶点前⑫ ・薄茶点前練習 【禅語：啐啄同時】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学 実技試験のチェックポイント 【授業内容】 ①薄茶点前練習 ②道具の片付け	面接授業	【予習】(1時間) 点前の自主練習 【復習】(0.5時間) 武家茶について再確認 ・古田織部 ・小堀遠州 ・片桐石州
14	14回目	風炉薄茶点前 確認(実技試験) 【禅語：在眼前】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：文化人類学 実技試験について全体説明 【授業内容】 ①薄茶点前確認(実技試験) ②実技試験を受けたら、客点前をする。 ③終わった順に速やかに退席する	面接授業	【予習】(1時間) 不文軒で自主練習を行う。 【復習】(0.5時間) 今までの復習
15	15回目	前期のまとめ(学習帳記入) ・点前確認 ・自己点検 ・アンケート(スマホ持参) 【禅語：一期一会】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：倫理学 ・利休七則 ・茶道大会DVD(学外用) 【授業内容】 ①薄茶点前の実技の確認 ②各班で成績発表 ③自己評価 ④アンケート記入 ⑤学習帳回収	面接授業	【予習】(0.5時間) 前期の自己点検を行い、感想を書いてくる。 【復習】(1時間) 教科書、学習帳のまとめと直し
16				授業外学修 16.5時間

その他

科目(教職課程用)	
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等	
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項	

教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN
	テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。	
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN
履修条件	長崎短期大学に入学した本科生	
履修上の注意	茶室は神聖な場所ですので茶室に来る時は必ず白靴下を持参して下さい。 TPOを考え、茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けて下さい。 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておいて下さい。 授業開始5分前には席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨んで下さい。	
オフィスアワー	茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。 空きコマでの点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。 時間外の不文軒の利用は、注意事項をよく見て利用してください。	
備考・メッセージ	茶道文化の授業は、2年間の必修科目になっています。 卒業時には、茶道鎮信流の初歩伝の免許状が取得できます。 お点前を覚える早道は、繰り返すことが一番です。 茶道の点前だけでなく、社会人として必要な知識やマナーもしっかり身に付けて下さい。	

茶道文化Ⅱ

更新日：2026/05/19 15:12:53

開講年度	2026	開講期	後期	ナンバリング	RH201
担当教員	萩原 宏美				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必選区分	授業形態	
	1年	1	必修	演習	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

- ①風炉薄茶点前を一人で行える。
- ②茶花について学ぶ。禅語について学ぶ。
- ③大寄せの茶会の心得を学ぶ。茶会の客の作法を学ぶ。季節と客組を学ぶ。
- ④上座と下座について学ぶ。学んだ礼法を日常でも使うことができる。
- ⑤着物の着付け、和室での立ち居振る舞いを身に付ける。

授業における到達目標

1	茶点前を通して身に付けたマナーや作法を茶道文化の授業以外でも役立てることができる。
2	薄茶点前が一人で行える。
3	日本の文化を学び、謂れなどを知り、関心を持っている。
4	茶会に関する基本的な知識を学び、理解を深めることができる。
5	茶道大会に参加し、自分の役割を責任を持って果たすことができる。
6	季節の移ろいを感じることができる。
7	禅語の意味を理解できるようになる。

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	・茶道大会への参加意欲 ・授業準備や片付けの態度	5%
確かな専門的知識や技能	2.3	・風炉薄茶点前が出来る ・筆記試験	70%
コミュニケーション能力	4	・アンケート調査 ・自己点検など。	
課題解決能力	5	・学習帳の利用状況 ・授業の感想文	10%
主体的に学ぶ力	6.7	・授業態度 ・講義内容の理解度 ・自主練習態度	15%
合計			100%
補足事項			

・茶室は神聖な場所です。「不文軒」に来る時は白靴下を持って来て、入口で履き替えて下さい。茶席に入るときの替え足袋と同じです。
 ・授業開始から15分までの入室は、遅刻としますが、授業開始後15分を経過した場合は、原則欠席となります。5分前集合を心がけて下さい。
 ・学習帳は授業の内容の流れに沿って作成しています。予習と復習をしっかりと行って授業に臨んでください。学習帳と教科書は授業時に必ず持ってきましょう。
 ・学習帳の提出は、筆記試験当日に回収します。
 ※新型コロナの関係や天候不順のため、急遽対面授業（面接授業）ではなく、動画配信や課題を提出してもらう可能性もありますので、学習帳や教科書は持ち帰り自主学習が出来るようにしておいてください。
 茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。
 ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。
 ②心を鎮めて、点前量に座りましょう。
 ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。
 ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。
 ⑤日本の伝統文化を再発見し、真の国際人を目指しましょう。
 ⑥日本の礼法を学びましょう。
 ⑦茶道鎮信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。
 ⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。
 課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	・風炉薄茶点前① 【禅語：清風万里秋】文系：宗教学 【ワポ イントレッシ】文系：社会学・栄養学 ①薄茶点前のポイント確認 ②煎茶の入れ方 【授業内容】 ①本学における茶道の考え方 ②茶道文化の意義（教科書P7-12） ③準備当番、茶室での約束事 ④玄関での心得について ⑤煎茶の入れ方 ⑥各班で煎茶の入れ方を体験する ⑦道具の片付け	面接授業 班別：煎茶セット	茶室「不文軒」に来る時は白靴下を持って来て、入口で履き替えて下さい。 【予習】 学習帳の煎茶の入れ方に目を通しておく。 【復習】（1時間） 茶道文化の意義 教科書P7～P12を読み直し 学習帳で煎茶の入れ方を確認する
2	2回目	・着付け体験①・薄茶点前練習 【禅語：平常心是道】文系：宗教学 【ワポ イントレッシ】文系：民族学 ①着物の種類 ②懐紙・服紗・扇子の付け方を学ぶ 【授業内容】 ①3グループに分かれて着付けの体験等をする イ) 着物着付け・立ち居振る舞い・畳み方を学ぶ ロ) 薄茶点前練習 ハ) 薄茶点前練習 ②道具の片付け	面接授業	【予習】（0.5時間） 学習帳の着物の畳み方を見ておく 【復習】（0.5時間） 薄茶点前自主練習
3	3回目	・着付け体験②・薄茶点前練習 【禅語：桂花露香】文系：宗教学 【ワポ イントレッシ】文系：社会学 ・茶道大会の映像を見る（DVD） 【授業内容】 ①3グループに分かれて着付けの体験等をする イ) 薄茶点前練習 ロ) 着物着付け・立ち居振る舞い・畳み方を学ぶ ハ) 薄茶点前練習 ②道具の片付け	面接授業	【予習】（0.5時間） 学習帳の着物の畳み方を見ておく 【復習】（0.5時間） 薄茶点前自主練習
4	4回目	・着付け体験③・薄茶点前練習 【禅語：行雲流水】文系：宗教学 【ワポ イントレッシ】文系：家政学・社会学 ・茶巾について・上座と下座1 【授業内容】 ①3グループに分かれて着付けの体験等をする イ) 薄茶点前練習 ロ) 薄茶点前練習 ハ) 着物着付け・立ち居振る舞い・畳み方を学ぶ ②道具の片付け	面接授業	【予習】（0.5時間） 学習帳の着物の畳み方を見ておく 【復習】（0.5時間） 薄茶点前自主練習

5	5回目	<ul style="list-style-type: none"> 立礼の見本点前・風炉薄茶点前練習 【禅語：別無工夫】文系：宗教学 【ワポ イントレス】 文系：社会学 上座と下座2 【授業内容】 ①立礼見本点前 ②立礼点前置き合わせ確認 ③立礼・風炉薄茶点前練習 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 薄茶点前のイメージトレーニング 【復習】(0.5時間) 薄茶点前自主練習
6	6回目	<ul style="list-style-type: none"> 立礼・薄茶点前復習 【禅語：耕不尽】文系：宗教学 【ワポ イントレス】 理系：天文学 旧暦について学ぶ(1月～12月) 【授業内容】 ①風炉薄茶点前を一人で行う。 ②亭主と客の作法を体験する。 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 薄茶点前のイメージトレーニング 【復習】(0.5時間) 薄茶点前自主練習
7	7回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道ウィークの客作法を学ぶ① 【禅語：放下着】文系：宗教学 【ワポ イントレス】 文系：社会学 出し服紗の畳み方・濃茶の飲み方 【授業内容】 ①濃茶席の客作法の流れを確認する ②菓子の取り方を学ぶ ③濃茶の飲み方を学ぶ 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 出し服紗の畳み方や懐紙の折り方の確認をしておく 【復習】(0.5時間) 濃茶の飲み方を理解する
8	8回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道ウィークの客作法の練習② 【禅語：泥多仏大】文系：宗教学 【ワポ イントレス】 理系：栄養学 和食の基本・客点前を学ぶ 【授業内容】 ①立礼席の客点前を体験する ②茶道ウィーク・茶道大会の日程と自分の役割を確認する 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 客点前について 【復習】(0.5時間) 立礼席と濃茶席の客点前の違いを確認する。
9	9回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道大会で使用する道具の事を理解する 濃茶席・立礼席に客点前で参加 【禅語：無功德】文系：宗教学 【ワポ イントレス】 文系：民俗学 ①縁起物について ②正月飾りについて 【授業内容】 ①茶道大会のテーマについて ②茶道大会で使用する道具について(会記の説明) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(1時間) 教科書P36～P50を読んでおく。 【復習】(0.5時間) 使用道具名の確認
10	10回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道ウィークに参加する 【禅語：徳不孤】文系：宗教学 【授業内容】文系：文化人類学 2年生の授業に参加し、濃茶席と立礼席の客点前を行う。(茶道ウィーク) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 濃茶席、立礼席の客点前確認 【復習】(0.5時間) 茶道ウィークで客を体験するので、体験後の感想を学習帳に記入する。
11	11回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道の歴史について(合同講義) 【茶道の歴史について】文系：歴史学 第3章 茶の湯に関わった人々(教科書P23～P28) 第4章 鎮信流の茶(教科書P29～P33) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(1時間) 教科書P23～P33まで読んでおく。 【復習】(0.5時間) 講義を受けての感想を記入する
12	12回目	<ul style="list-style-type: none"> 茶道大会に参加する 【禅語：知足】文系：宗教学 【授業内容】 インターンシップで茶道大会前日又は当日にお手伝い出来ないクラスは、茶巾作りを行う。 茶道大会前日又は当日にお手伝い出来るクラスは、前日準備や当日の水屋又は着物の片付けをする。 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 茶道大会の役割を確認する 【復習】 内容の確認して、来年の茶道大会に備える(0.5時間)
13	13回目	<ul style="list-style-type: none"> 初釜 【軸：高砂・松竹梅鶴亀】文系：民俗学 【授業内容】 ①薄茶点前拝見 ②初釜の道具組・床飾りについて説明を聞く ③各班で新年の抱負を述べ、客点前(菓子の取り方・食べ方、薄茶の飲み方)を学ぶ 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 薄茶点前自主練習 【復習】(0.5時間) 初釜の道具について学習帳を見直す

14	14回目	<ul style="list-style-type: none"> ・松芳忌 【授業内容】 文系：社会学 <ol style="list-style-type: none"> ①礼拝の仕方の練習 ②松芳先生の経歴紹介 ③献茶 ④教職員、学生の順に礼拝 ⑤講話 	面接授業	【予習】 (0.5時間) 教科書P7～12を読んでおくこと又は学習帳の「松芳忌」の部分を確認しておく 【復習】 (0.5時間) 今までの復習
15	15回目	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめ 【禅語：一以貫之】 文系：宗教学 【ワポ イントレッシ】 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンポイントレッスンの振り返り（1年間分） 【授業内容】 <ol style="list-style-type: none"> ①学習帳まとめ ②自己評価 ③アンケートの記入 	面接授業	【予習】 (1時間) 今まで出てきた禅語の意味を学習帳で見直ししておく 【復習】 (1時間) 教科書、学習帳の見直し
16	16回目	定期試験 筆記試験が始まる前に学習帳を回収	筆記試験	授業外学修時間 17時間

その他

科目（教職課程用）		
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等		
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項		
教科書	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN
	テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。	
参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN
履修条件	茶道文化Ⅰを履修していること	
履修上の注意	茶室は神聖な場所ですので、茶室に来る時は、必ず白靴下を持参して下さい。 TPOを考え、茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けて下さい。 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておいて下さい。 授業開始5分前には席入りを完了し、気持ちを鎮めて授業に臨んで下さい。	
オフィスアワー	茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。空きコマであれば点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。 不文軒を使用する場合は、服装等は規定に沿ったもので入室をすること。	
備考・メッセージ	茶道文化の授業は、2年間の必修科目になっています。 卒業時には、茶道鎮信流の初歩伝の免許状がもらえます。 お点前を覚える早道は、繰り返すことが一番です。 茶道の点前だけでなく、社会人として必要な知識やマナーもしっかり身に付けて下さい。	

茶道文化Ⅲ

更新日：2026/05/19 15:12:54

開講年度	2026	開講期	前期	ナンバリング	RH301
担当教員	萩原 宏美				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必修区分	授業形態	
	2年	1	必修	演習	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

- 濃茶点前の道具名を覚える。薄茶点前と濃茶点前の違いを知る。
- 仕覆の扱いを覚える。水次の扱いを覚える。濃茶の練り方を学ぶ。
- 亭主と客の作法を学ぶ。相客間の心構えを学ぶ。茶花に関する知識を深める。
- 武家茶について学ぶ。鎮信流発祥の地、平戸について学ぶ。
鎮信流歴代の宗家を知る。
- 上座、下座を理解し、家庭や実習先でもマナーに気を付けるようになる。
言葉遣いを気を付けるようになる。

授業における到達目標

1	亭主と客の心得などを習得し、先生や相手に対して心遣いができる。
2	濃茶席で使用する茶道具の名前を覚え、正しく使用できる。
3	正確な濃茶点前ができる。
4	道具を大切に扱うことができる。
5	お茶の心や鎮信流の基礎的な知識を身につけている。
6	日常生活に役立てている。
7	繰り返し練習し、自然な点前を身に付けることができた。
8	茶道の歴史を学び、鎮信流について説明できる。

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	・授業への参加意欲 ・授業態度 ・講義内容の理解度。	15%
確かな専門的知識や技能	2.3.4	・正確な濃茶点前ができる ・実技試験	60%
コミュニケーション能力	5.6	・アンケート調査 ・自己点検など ・自主練習態度	5%
課題解決能力	7	・授業の感想文 ・教科書や学習帳の利用状況	10%
主体的に学ぶ力	8	・授業準備や片付けの態度	10%
合計			100%
補足事項			

- ・茶室は神聖な場所です。「不文軒」に来る時は白靴下を持って来て入口で履き替えて下さい。茶席に入るときの白足袋の代わりです。
- ・授業開始から15分までの入室は遅刻としますが、15分を経過した場合は原則欠席となります。
- ・5分前集合を心がけて下さい。
- ・学習帳は授業の内容の流れに沿って作成しています。予習と復習をしっかり行って授業に臨んでください。学習帳と教科書は授業時に必ず持ってきてましよう。
- ・学習帳の提出は、15回目の授業で回収します。

※新型コロナの関係又は天候不順の為、急遽対面授業ではなく、動画配信や課題を提出してもら場合もありますので、学習帳や教科書を持ち帰り自主学習が出来るようにして下さい。

茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。

- ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。
- ②心を鎮めて、点前量に座りましょう。
- ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。
- ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。
- ⑤日本の伝統文化を再発見し、真の国際人を目指しましょう。
- ⑥日本の礼法を学びましょう。
- ⑦茶道鎮信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。
- ⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。

課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前① 【禅語：和敬清寂】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 ・「礼儀作法・伝えたいTPO」 【授業内容】 ①風炉濃茶点前（見本・説明） ②礼法復習（双手礼・爪甲礼・会釈・敬礼・最敬礼） ③席入り、退席の仕方（再確認） ④出し服紗の量み方確認・茶入の紐の結び方 ⑤茶入、仕覆の扱い方、茶入の清め方 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 教科書（P1～P6）を再度読んでおく</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
2	2回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前② 【禅語：梨花一枝春】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「冠・婚・葬・祭」 【授業内容】 ・風炉濃茶点前前半① 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 教科書、学習帳で茶道文化の意義確認</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
3	3回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前③ 【禅語：花看半開】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「熨斗の知識」 【授業内容】 ①三種類の柄杓の扱い（切り柄杓・引き柄杓・止め柄杓） ②風炉濃茶点前前半② 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 礼法 正しい靴の脱ぎ方 席入りと退席の仕方</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
4	4回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前④ 【禅語：薰風自南来】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「袱紗について」 【授業内容】風炉濃茶点前前半③ 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 濃茶点前の流れ</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
5	5回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前⑤ 【禅語：悟無好悪】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「食事前に心がけること」 【授業内容】風炉濃茶点前後半① 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 座礼、立礼の確認</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
6	6回目	<ul style="list-style-type: none"> 【禅語：千里同風】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「器の扱い方」 【授業内容】風炉濃茶点前後半② 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 濃茶点前の柄杓の扱い方3種類の確認 茶道具とその意味</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>
7	7回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前⑦ 【禅語：本来無一物】文系：宗教学 【ワンポイント】文系：社会学 「嫌い箸について」 【授業内容】風炉濃茶点前総復習① 	面接授業	<p>【予習】（0.5時間） 茶道具とその意味</p> <p>【復習】（0.5時間） 濃茶点前の自主練習</p>

8	8回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前⑧ 【禅語：無事】 文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：文化人類学 「五節句について」 【授業内容】 ・風炉濃茶点前総復習② 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 濃茶点前後半の流れ茶道具について 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
9	9回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前⑨ 【禅語：無心】 文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：社会学 「身だしなみチェックシート」 【授業内容】 ・風炉濃茶点前総復習③ 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 点前の3要素 喫茶法 3種類の柄杓の扱い 嫌い箸について 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
10	10回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前(内検) 【禅語：白珪尚可磨】 文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：社会学 「試験を受ける心構え」 (姿勢・位置・落ち着き) 【授業内容】 ・風炉濃茶点前(内検) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 点前の3要素を意識した濃茶点前の流れ 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
11	11回目	<ul style="list-style-type: none"> ・風炉濃茶点前⑩ 【禅語：萬法一如】 文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：社会学 「実技試験のチェックポイント」 【授業内容】 ・風炉濃茶点前練習 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(1時間) 点前の3要素 柄杓の扱い 濃茶点前の自主練習 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
12	12回目	<ul style="list-style-type: none"> ・合同講義 合同講義 文系：宗教学 第4章 鎮信流の茶(教科書P29～P33) 第5章 茶道における諸機能と茶道具 (教科書P34～P50) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 教科書P29～P33を読んでおく。 【復習】(0.5時間) 教科書P34～P50を読みかえす。
13	13回目	<ul style="list-style-type: none"> 風炉濃茶点前⑪ 【禅語：王三昧】 文系：宗教学 【ワンポイント】 理系：生物学 「禁花について」 【授業内容】 ①風炉濃茶点前練習 ②学習帳 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(0.5時間) 禁花について 茶会の流れ 花寄せの流れ 【復習】(0.5時間) 禁花について 茶会の流れ 花寄せの流れ
14	14回目	<ul style="list-style-type: none"> 濃茶点前実技試験 【禅語：平常心是道】 文系：宗教学 ・実技試験のための全体説明 【授業内容】 ①濃茶点前確認(実技試験) 実技試験を受けたら、客点前をする。 終わった順に速やかに退席する。 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(1時間) 点前の3要素 柄杓の扱い 濃茶点前の自主練習 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
15	15回目	<ul style="list-style-type: none"> ・茶会の流れと花寄せ 【禅語：一期一会】 文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：民俗学 「夏を涼しく」 【授業内容】 ①花寄せ ②学習帳 ③点前確認 ④自己点検 ⑤アンケート 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習】(1時間) 学習帳P60～62を記入しておく 学習帳のまとめ 【復習】(0.5時間) 濃茶点前の自主練習
16				授業外学修 16.5時間

その他

科目(教職課程用)	
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等	
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項	
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など 【教科書】ISBN
	<ul style="list-style-type: none"> テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。

参考書	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN
履修条件	茶道文化Ⅰ、Ⅱを履修していること	
履修上の注意	<p>茶室は神聖な場所ですので、茶室に来る時は、必ず白靴下を持参して下さい。</p> <p>TPOを考え、茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けて下さい。</p> <p>毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておいて下さい。</p> <p>授業開始5分前には、席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨んで下さい。</p>	
オフィスアワー	<p>茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。空きコマでの点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。</p> <p>茶室の使用については、注意事項をよく確認し利用してください。</p>	
備考・メッセージ	<p>茶道文化の授業は、2年間の必修科目になっています。</p> <p>卒業時には、茶道鎮信流の初歩伝の免許状がもらえます。</p> <p>お点前を覚える早道は、繰り返すことが一番です。</p> <p>茶道の点前だけでなく、社会人として必要な知識やマナーもしっかり身に付けて下さい。</p>	

茶道文化Ⅳ

更新日：2026/05/19 15:12:55

開講年度	2026	開講期	後期	ナンバリング	RH401
担当教員	萩原 宏美				

配当	学部/学科	短期大学 長崎短期大学 保育学科, 短期大学 長崎短期大学 地域共生学科			
	配当年	単位	科目必選区分	授業形態	
	2年	1	必修	演習	

アクティブラーニングの類型	①発見学習（事実を発見する過程から学習者に体験させる手法）	
	②問題解決学習（PBL：自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした教育法）	
	③体験学習（実際の活動体験を通して学ぶことを狙った学習形態）	<input checked="" type="checkbox"/>
	④調査学習（課題について調査し結論をまとめる学習法）	
	⑤グループ・ディスカッション（議論まで）	
	⑥ディベート（特定の論題について、あえて異なる立場に分かれて議論をする手法）	
	⑦グループ・ワーク（議論+成果物（プレゼンなど））	

授業概要

- ①風炉濃茶点前を一人で出来る。炉濃茶点前を覚える。
美味しい濃茶を練るようになる。
- ②季節感豊かな茶花の種類を知る。正月の床飾りを学ぶ。法事の床飾りを学ぶ。
- ③和室での歩き方を学ぶ。繰り返しにより自然な動きを身に付けることができる。
着物の種類について学ぶ。
- ④地域文化の継承に貢献する。茶道大会で自分の役割を果たす。
自己の修養、自己の成長を学ぶ。
- ⑤人や物を大切にすること。おもてなしの心を学ぶ。
茶道ウイークの週は、1年生を客に迎えミニお茶会を行い、茶会の流れを学ぶ。

授業における到達目標

1	茶道文化で身に付けた茶の心を、学校や生活の中で役立て、相手の気持ちを理解できる。
2	季節に応じた茶室、茶道具のあしらいに気付くことができる。
3	茶道文化の授業の中で身に付けたマナーや礼法を通して茶会を開きお客様をおもてなしできる。
4	繰り返しの練習により、点前がスムーズに流れ、美味しいお茶を点てることできる。
5	茶道の授業を受けることにより、和室での自然な立ち居振る舞いができる。

評価方法

資質・能力	授業における到達目標（番号のみ記載）	評価方法	評価比率
現代社会を生き抜く力	1	・茶道大会への参加意欲 ・授業準備や片付けの態度	5%
確かな専門的知識や技能	2	・筆記試験。	70%
コミュニケーション能力	3	・アンケート調査 ・自己点検など	
課題解決能力	4	・学習帳や教科書の 利用状況 ・授業の感想文	10%
主体的に学ぶ力	5	・授業態度 ・講義内容の理解度 ・自主練習態度	15%
合計			100%
補足事項			

・茶室は神聖な場所です。「不文軒」に来る時は白靴下を持って来て、入口で履き替えて下さい。
茶席に入るときの替え足袋と同じです。

・授業開始から15分までの入室は、遅刻としますが、授業開始後、15分を経過した場合は原則欠席 となります。5分前集合を心がけて下さい。

・学習帳は授業の内容の流れに沿って作成しています。予習と復習をしっかりと行って授業に臨んでください。学習帳と教科書は授業時に必ず持ってきましょう。

・学習帳の提出は、筆記試験当日に回収します。

※新型コロナの関係又は天候不順の為、急遽対面授業ではなく、動画配信や課題を提出してもらおう 場合もありますので、学習帳や教科書を持ち帰り自主学習が出来るようにしててください。

茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。

- ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。
- ②心を鎮めて、点前量に座りましょう。
- ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。
- ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。
- ⑤日本の伝統文化を再発見し、真の国際人を目指しましょう。
- ⑥日本の礼法を学びましょう。
- ⑦茶道鎮信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。
- ⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。

課題のフィードバックは授業内またはGoogle Classroomで行なう

授業計画

	授業計画	授業の内容	実施形式	予習・復習の内容と時間
1	1回目	・茶室・露路・炭点前 【禅語：月白風清】文系：宗教学 【ワンポイント】 理系：森林科学 「炭の力」 【授業内容】 ①炭点前DVD ②炭の説明	面接授業	茶室「不文軒」に来る時は白靴下を持って来る。 履いてきません。 【予習・復習】(1時間) 教科書P63～P69 風炉炭点前 風炉の濃茶点前の手順を確認しておく
2	2回目	・炉濃茶点前・立礼点前 【禅語：水急不流月】文系：宗教学 【ワンポイント】 理系：天文学 「中秋の名月」 【授業内容】 ・炉濃茶点前見本・説明 ・立礼点前見本・説明	面接授業	【予習・復習】(1時間) 風炉の濃茶点前、 風炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習
3	3回目	・炉濃茶点前・立礼点前 【禅語：釣月耕雲】文系：宗教学 【ワンポイント】 理系：建築学 「和室の名称①」 【授業内容】 ・茶道大会役割発表 ・炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習 ・道具の片付け	面接授業	【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習
4	4回目	・炉・風炉・濃茶点前③ 【禅語：悠然見南山】文系：宗教学 【ワンポイント】 理系：建築学 「和室の名称②」 【授業内容】 ・炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習 ・道具の片付け	面接授業	【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習
5	5回目	・炉・風炉・濃茶点前④ 【禅語：独座大雄峰】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：文化人類学 ・「二十四節気について」 【授業内容】 ・炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習	面接授業	【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習
6	6回目	・立礼点前披露① 【禅語：直心是道場】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：文化人類学 ・「雑節について」 【授業内容】 ・炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習 ・茶道大会の水屋、接待、客点前など ・パート別の仕事内容を学ぶ① 水屋：濃茶を練る。 接待：縁高や濃茶を客へ出す。	面接授業	【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習 自分の役割の内容確認

7	7回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 炉・風炉・濃茶点前・立礼点前 【禅語：教外別伝不立文字】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：社会学 「祝日・休日について」(1月～6月) 【授業内容】 ・ 炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習 ・ 茶道大会の水屋、接待、客点前など ・ パート別の仕事内容を学ぶ② 水屋：濃茶を練る。 接待：縁高や濃茶を客へ出す。 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習 自分の役割の内容確認
8	8回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 炉・風炉・濃茶点前・立礼点前 【禅語：古今無二路】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：社会学 ・「祝日・休日について」(7月～12月) 【授業内容】 ・ 炉又は風炉の濃茶点前・立礼点前練習 ・ 茶道大会の水屋、接待、客点前など ・ パート別の仕事内容を学ぶ③ 水屋：濃茶を練る。 接待：縁高や濃茶を客へ出す。 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 炉の濃茶点前・立礼点前の自主練習 自分の役割の内容確認
9	9回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶道大会に向けての練習 【禅語：守拙全天真】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：民俗学 「縁起物(達磨・鶴亀・松竹梅)」 【授業内容】 ・ 茶道大会の水屋、接待、客点前など ・ パート別の仕事内容を学ぶ④ 水屋：濃茶を練る。 接待：縁高や濃茶を客へ出す。 	面接授業 抹茶・湯使用 茶道大会を意識した、パート別練習	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 点前の自主練習 半東：半東文を覚える
10	10回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶道大会に向けての練習 【禅語：報恩謝徳】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：文化人類学 「会記について(テーマ)」 【授業内容】 ・ 茶道大会の道具説明 ・ 茶道大会当日の役割の練習に参加する 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 点前の自主練習
11	11回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茶道ウイーク・茶道大会 【禅語：門外有松風】文系：宗教学 【ワンポイント】 文系：歴史学 ・ 正月飾りについて 【授業内容】 ・ 濃茶席と立礼席に1年生を客として迎える ・ 水屋で濃茶を練り、薄茶を点てる。 ・ 接待が客に運ぶ。 ・ 亭主は点前を行い半東は質問に答える。 	面接授業 濃茶班 立礼班 パート別 茶席運営 1年生客点前	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 各自で茶会の流れに沿って自主練習を行っておく。 一年生が客点前をし、 正客が挨拶や道具の質問をするので、それに答えられるように勉強しておく。
12	12回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のまとめ 【禅語：一華開五葉】文系：宗教学 【ワンポイント】 文理系：倫理学 ・ 茶道文化の意義・利休七則 【授業内容】 ・ お別れの茶会について(映像) ・ 学習帳のまとめ 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 教科書、学習帳で、 今までの復習をする。 お別れの茶会の冊子に目を通す。 学習帳をまとめる。
13	13回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初釜 【軸：高砂・松竹梅鶴亀】文系：宗教学 【授業内容】 ・ 初釜(濃茶点前) ・ 点前拝見・主菓子取り方、食べ方 ・ 濃茶の飲み方 ・ 初釜の道具組について説明を聞く ・ 各班に分かれて新年の抱負を語る 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 点前の自主練習 学習帳をまとめる。
14	14回目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松芳忌 【ワンポイント】文系：宗教学 「愛別離苦」 【授業内容】 ・ 松芳忌、礼拝練習、経歴紹介(映像) ・ 献茶、教職員・学生礼拝、講話 ・ 自己点検・アンケート・学習帳提出 ・ 初釜・松芳忌について(筆記試験15分) 	面接授業	<ul style="list-style-type: none"> 【予習・復習】(1時間) 点前の自主練習 学習帳をまとめる。

15	15回目	・卒業記念茶会（お別れの茶会：耳順亭） 【禅語】「白珪尚可磨」 【授業内容】 ①茶会の流れ体験 ②教職員より点前披露、客点前 ③点て出し	面接授業	【予習・復習】(1時間) お別れの茶会の流れを確認しておく。
16	16回目	定期試験 筆記試験が始まる前に学習帳を回収	筆記試験	授業外学修時間 15時間

その他

科目（教職課程用）					
教育職員免許法施行規則に定める科目区分または事項等					
数理・データサイエンス・AI教育プログラムに関する事項					
教科書	<table border="1"> <tr> <td>【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など</td> <td>【教科書】ISBN</td> </tr> <tr> <td colspan="2">テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。</td> </tr> </table>	【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN	テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。	
【教科書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【教科書】ISBN				
テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。					
参考書	<table border="1"> <tr> <td>【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など</td> <td>【参考書】ISBN</td> </tr> </table>	【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN		
【参考書】書籍タイトル、著者、発行年、出版社など	【参考書】ISBN				
履修条件	茶道文化Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修していること				
履修上の注意	茶室は神聖な場所ですので、茶室に来る時は、必ず白靴下を持参し、入口で履き替えて下さい。茶席に入るときの替え足袋と同じです。 TPOを考え、茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けて下さい。 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておいて下さい。 授業開始5分前には、席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨んで下さい。				
オフィスアワー	茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。 空きコマでの点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。 時間外での不文軒の利用については、注意事項をよく見て使用してください。				
備考・メッセージ	茶道文化の授業は、2年間の必修科目になっています。 卒業時には、茶道鎮信流の初歩伝の免許状がもらえます。 お点前を覚える早道は、繰り返すことが一番です。 茶道の点前だけでなく、社会人として必要な知識やマナーもしっかり身に付けて下さい。				